

ベルフォーラム

Bell Forum

2011
SPRING

No.32

地域と職員と共に栄えるチーム



自然文化園にて（万博公園）

撮影：近藤医院 院長 近藤宏和氏

●医療最前線：形成外科の挑戦

●連載：登録医のご紹介

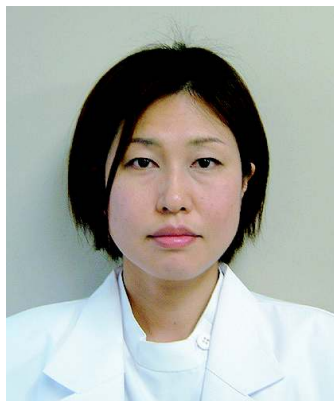
●TOPICS：第1回市民公開講座を開催しました
第5回泉北地区消化器カンファレンス
第7回ベルランド耳鼻咽喉科セミナー



社会医療法人 生長会

ベルランド総合病院

形成外科の挑戦



形成外科
副部長 三木 綾子

Profile

平成10年 奈良県立医科大学医学部 卒業
 // 大阪大学医学部附属病院皮膚科内
 形成外科診療班 研修医
 平成11年 大阪厚生年金病院形成外科 研修医
 平成12年 大阪大学形成外科 研究生
 平成13年 大阪府立母子保健総合医療センター
 形成外科 医員
 平成15年 東大阪市立総合病院形成外科 医員
 平成17年 東大阪市立総合病院形成外科 医長
 平成19年 大阪大学形成外科 助教
 // 大阪労災病院皮膚科 医長
 (形成外科診療に従事)
 平成22年 ヘルランド総合病院 医長
 平成23年 ヘルランド総合病院 副部長

資格

日本形成外科学会：専門医

ベルランド総合病院形成外科は、今年の4月より常勤医師二人体勢で診療を行っています。外来診療日は月、水、木、金、土の午前中です。火曜日午前は外来手術日です。外来診察室の奥にある処置室で手術をしています。各曜日の午後は主に入院手術を行っています。外傷も積極的に受け入れ、地域からの期待に応えるべく日々精進しています。

対象疾患

『形成外科』とは、体表に生じた異常や変形、欠損に対して、機能及び形態的改善を目指して治療を行う外科系の専門領域です。ホクロや粉瘤などの皮膚皮下腫瘍の切除から、悪性腫瘍切除後の再建といった大きな手術まで行っています。眼瞼下垂や眼瞼内反症（いわゆる逆睫毛）、下肢静脈瘤といった外観的な異常および、腋臭症など臭いの異常も形成外科で手術を行っています。他の科の医師と連携して治療にあたることも多く、頭から足先まで広くかかわっています。また、治療部位が直接見える部分にあたるため、術後の仕上がりに大変気を配っています（但し、美容目的の自由診療は行っていません）。

因みに、2010年4月から2011年3月までの1年間に、形成外科を初めて受診された患者さまは941名で、同期間の手術件数は487件でした。

表. 平成22年度実績

手術内容区分	手術件数
顔面骨骨折(頬骨、鼻骨)	27
顔面軟部組織損傷	32
顔面以外の外傷	21
良性腫瘍切除	265
悪性腫瘍切除、再建術	41
瘢痕拘縮、ケロイド	4
難治性潰瘍	23
その他	74
合計	487

治療の流れ

診察のうえ、適した治療方針を提示します。形成外科の術式は一つとは決まっていません。切開のデザイン、欠損部の被覆方法は多岐にわたります。患者さんお一人お一人の状況を考え、適した治療を行います。

【外来手術】

2cm程度までの皮膚皮下腫瘍の場合は、外来手術で対応しています。手術時間は30分前後で、手術終了後すぐに帰宅できます。入院は不要です。手術翌日に外来を受診していただき、問題なければ、シャワーを許可しています。次回、術後一週間後に、抜糸しています。

基本的に毎日消毒のために通院する必要はありません。その後もきずの経過を見るために一ヵ月後に再診しています。体質によっては、ケロイド、肥厚性瘢痕といつてきずが赤く盛り上がって、痛みや痒みを伴うことがありますので、抜糸後にも定期的な経過観察を行っています。

基底細胞がん（上口唇）



手術前



手術後

【入院手術】

大きな皮下腫瘍や、患部が足など傷の治りにくい場所、眼瞼など術後の安静が創部の仕上がりに大きく影響する場所、下肢静脈瘤など血管を触る手術、腰椎麻酔や全身麻酔を要する手術は、入院下で行っています。

大きめの皮下腫瘍、眼瞼の手術、下肢静脈瘤などは、手術当日入院して、一泊し、翌日診察後に退院といった一泊二日入院で対応しています。退院後、一週間後に受診していただき、抜糸しています。一般的に消毒目的の通院は不要です。

かなり大きい皮下腫瘍の場合（長径5cm超）は、手術の時に、きずの下に浸出液を排出する細い管を入れます。個人差がありますが、術後2日後に管を抜いて退院となることが多いです。術後一週間後に外来受診していただき、抜糸しています。

他科と共同して治療に当たることも多く、これまでには、乳がん手術、子宮体癌手術、喉頭癌手術、骨折に併発した皮膚潰瘍、骨髄炎掻爬後の筋皮弁充填などに協力して手術を行い、治療に当たりました。当科が存在することで、当科以外の先生方の治療範囲が広がり、ひいては、患者様の利益につながれば幸甚です。

南大阪葛耳鼻咽喉科 (南大阪耳鼻咽喉科サージセンター)

今回は美原区黒山にて開業していらっしゃいます
葛院長をご紹介します。



つた よしあき
葛 佳明 院長

ちょっとPROFILE

- ・ 星座：牡牛座
- ・ 血液型：O型
- ・ 趣味：野球・ゴルフ
ワイン

Q1. 標榜科は何ですか？

Ans. 耳鼻咽喉科

Q2. 医師を目指した動機(きっかけ)は？

Ans. 父の背中を見て育ちました。
父は耳鼻咽喉科医で、夏休みは、診療所で手術するのを見学させられていました。

Q3. 診察する際に心掛けている事は何ですか？

Ans. 今診察している患者さんにとって、ベストの治療方法は何か、みんな一緒ではなく、むしろ一人一人違うことのほうが多いので、常に目の前の患者さんにとって適切な治療を心掛けています。

Q4. 地域医療について

Ans. 当院の位置づけは、耳鼻咽喉科サージセンターですので、南大阪地区の耳鼻咽喉科慢性疾患の短期滞在手術

です。取り扱う疾患は、慢性副鼻腔炎、アレルギー性鼻炎、慢性中耳炎、声帯ポリープなどです。年間400例前後の全身麻酔の手術をしています。

Q5. 当院への希望・要望

Ans. 大学病院、地域の総合病院、有床診療所は目的と方向が違います。当院では慢性疾患は取り扱いますが、救急や悪性腫瘍は取り扱いできません。また術者は私一人、麻酔医も一人なので、リスクのある患者さんも全麻不可能です。そんな患者さんをベルランドさんをお願いしています。後方支援病院として開業医が安心して治療のできる、無くてはならない病院です。今後とも引き続きお願いいたします。

Q6. 最後に一言 お願いします

Ans. 南大阪の耳鼻咽喉科救急医療は厳しい状況にあります。可能な限り前線で頑張ってくださいと願望します。

病院DATA



診療科目：耳鼻咽喉科

診療受付時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○
16:00~19:00	○	休診	○	○	休診	休診

住所：堺市美原区黒山490-1

TEL：(072) 363-3387 **FAX：**(072) 363-3307

URL：<http://www.tsuta.ent.jp/>

アメリカ手の外科学会

Emmanuel B. Kaplan Awardを受賞して

この度2010年10月にアメリカ合衆国ボストンで開かれましたアメリカ手の外科学会でKaplan Awardという賞を戴きましたので報告させていただきます。

Kaplan Awardは、上肢解剖学の権威であるDr. Emanuel B. Kaplanに由来し、1年に1回アメリカ手の外科学会における発表演題から選考され授与される賞です。

発表演題は“The DRUJ Stabilizing Mechanism by Distal Interosseous Membrane in Ulnar Shortening Procedure: A Biomechanical Study (尺骨短縮骨切り術における遠位骨間膜の遠位橈尺関節の安定化効果に関するバイオメカ実験)”で、2009年4月から1年間アメリカ合衆国ミネソタ州のMayo Clinicの整形外科研究室Orthopaedic Biomechanics Laboratoryに留学し、研究させていただいた内容を、上記学会にて口演発表させていただいたものです。

橈骨遠位端骨折など尺骨が橈骨に対して相対的に長くなって、手関節の尺側部痛が出現する患者さまが時々いらっしゃいますが、尺骨短縮骨切り術はこのような場合に適応される術式です。解剖学的に注目度が低かった遠位骨間膜が果たす役割を、今回バイオメカ実験を行ったことで証明し、最適な骨切の位置を示した明日の臨床に役立つ内容です。今後、手関節の手術に携わる臨床医として、本知識をよりよい治療として患者さまのお役に立てればと思う次第です。



Alan Miller, M.D.
President
401 North Var Road
Pittsford, NY 14221
Tel: 518-255-1100
Fax: 518-255-1101
www.nysshs.org

Robert A. Marder, M.D., Ph.D.
President
Department of Orthopaedic Surgery
2015 E. High Street
Columbus, OH 43217
Tel: 614-293-1100

January 5, 2011

Dear Dr. Arimura,

Congratulations! Your paper, "The DRUJ Stabilizing Mechanism by Distal Interosseous Membrane in Ulnar Shortening Procedure: A Biomechanical Study," presented at the 2010 meeting of the American Society for Surgery of the Hand, Inc. awarded you the Kaplan Award.

The Kaplan Award is presented each year by the New York Society for Surgery of the Hand and Wrist to honor our founder Dr. Emmanuel Kaplan. Dr. Kaplan was a leader in defining the anatomy of the upper extremity. His paper at the annual meeting of the American Society for Surgery of the Hand is recognized as the standard of care for the treatment of the distal radius and ulna fractures. This year's winner will be announced publicly at the 2011 meeting of the ASSSH in Las Vegas, Nevada. The award is presented from the podium, so we hope to see you and your audience there!

On behalf of the entire executive committee of the NYSSH (or its lack), with opportunity to congratulate you and your audience on winning this award. It is well deserved.

Sincerely yours,

Alan Miller
Alan L. Miller, MD
President, NYSSH



整形外科 有光 小百合



登録医のご紹介

平成23年5月1日現在 登録医総数 **331件**

地区名		医療機関名	院長名
堺区	神明町	八木クリニック	おぐら じゅんこ 小倉 潤子
西区	菱木	にしで皮フ科クリニック	にしで たくし 西出 武司
	津久野	田村外科	たむら ともしこ 田村 友彦
中区	小阪	ソフト歯科	すぎもと たかひこ 杉本 貴彦
南区	桃山台	桃山台山本内科	やまもと きよし 山本 清
北区	百舌鳥赤畑町	今井医院	いまい たかし 今井 隆
	長曽根町	今野クリニック	いまの みき 今野 美季
高石市	東羽衣	おおさわクリニック	おおさわ ひでとし 大澤 英寿
和泉市	いぶき野	ふみのレディースクリニック	ふみの たえこ 文野 多江子
泉佐野市	りんくう	ゲートタワーIGTクリニック	ほり しんいち 堀 信一

(敬称略)

第7回ベルランド耳鼻咽喉科セミナー



1月27日、第7回ベルランド耳鼻咽喉科セミナーが、リーガロイヤルホテル堺において開催されました。今回は、大阪労災病院耳鼻咽喉科部長北原 糺先生に「メニエール病の原因と治療における最新トピックス」という演題で特別講演をしていただきました。講演内容は、その発症メカニズムや病態整理を理解したうえでの治療戦略など、学術的に興味深いものであっただけでなく、臨床的にもたいへん役に立つ貴重な講演でありました。

本会は、専門科の枠をこえた地域連携にかかわる多数の先生方の熱心な参加もあり、毎回活発な討論が交わされております。この貴重な時間を有効に使い、普段なかなかできない情報交換の場としても今後さらに機能させていきたいと考えております。また、耳鼻咽喉科・頭頸部外科分野の中核としてがんばっていききたいと考えておりますので、引き続き御支援の程お願い致します。



宮下部長



北原先生

耳鼻咽喉科・頭頸部外科 部長 宮下 仁良

第5回泉北地区消化器カンファレンス

去る1月22日に、第5回泉北地区消化器カンファレンスをリーガロイヤルホテル堺で開催しました。今回は、特別講演として京都府立医科大学消化器内科講師の小西英幸先生にお越しいただき“NSAIDs起因性潰瘍の治療戦略”について拝聴しました。小西先生には、この古くからある話題についての豊富なご経験から、胃や十二指腸のみならず小腸、大腸の最新の知見まで踏み込んでわかりやすく話をさせていただきました。

今回参加された80名弱の中には消化器以外を専門とする先生方もたくさんおられました。活発な質疑応答があり盛況な会となりました。今後も幅広い活動を行い、専門領域にとらわれず、連携の先生方との関連を深めていければと考えています。



消化器内科 安部長



小西先生

消化器内科 副部長 伯耆 徳之

体外衝撃波結石破砕術を導入しました

今年の4月より、当院にも念願の体外衝撃波結石破砕術（ESWLと略します）が導入されました。ESWLとは、開腹手術をしないで尿路結石を体の外から衝撃波によって破砕する治療法です。日本では1984年から治療が開始され、1988年には健康保険の適用にもなっています。現在多くの施設で普及、治療が行われており、本邦では1000機弱が稼動しています。

当院では、ESWLの老舗でシェア第1位ドイツ・ドルニエ社製（ドルニエデルタII）の中でも最新鋭の第三代結石破砕装置を設置いたしました。

ESWLは体への負担や合併症の頻度も低く、結石療法としては第1選択肢と言えますが、当院では内視鏡的レーザー結石破砕術（TULと略します）での治療も可能であり、総合的に結石治療できるのが強みです。

基本的には1泊2日の入院で行います。早ければ退院した翌日から普段の生活や職場への復帰が可能です。また、昔に比べて痛みが少なく、効率よく破砕できるようになってきたので、直前に痛み止めのみ行っています。手術時間は通常1時間程度ですが、結石の大きさや種類により変動します。特に2cmを越える大きな結石や癒着の強い結石に関しては、手術が長期にわたる可能性があり、数回のESWLや TUL を併用する場合があります。結石は砂状に碎石し、碎石片は尿とともに自然に排出されます。なお、合併症としては、衝撃波の通過する背中に、皮下出血がみられることがありますが、数日で消失します。また、ほとんどの患者さんで治療直後に血尿が出ますが、おおむね数時間で改善していきます。

泌尿器科 部長 大町 哲史



マンモグラフィ撮影装置が新しくなりました

当院では今年の1月7日より新しいマンモグラフィ撮影装置が稼動しています。新しい装置は、丸みをおびた被検者にやさしい構造になっていますのでマンモグラフィ撮影時の苦痛も軽減されます。

今回導入しましたフラットパネル方式のデジタル撮影装置は、現在発売されているフラットパネル方式の装置の中では一番細かい50ミクロンまで描出できます。これにより、非常に初期の触知できない乳がんに伴う石灰化も鮮明に描出できます。

装置の更新に伴いフィルムレスにも取り組み、マンモグラフィの読影はモニタ診断になりました。登録医の先生方や周辺病院からの紹介の撮影ではフィルムを出力してお渡ししています。

また、撮影した画像が約8秒でモニタに表示される為、画像確認の時間が短くなり検査時間が短縮されました。これにより検診の予約枠が従来の1.5倍に拡大しましたので、待ち日数なく検査予約を受けることができるようになりました。

今後も安全で迅速な検査、より高画質な画像を提供していけるよう努力していきたいと思っております。

放射線室 リーダー 田上 玲子



新入職 2011



整形外科

大阪の以南の地域における、癌の骨転移を含めた骨・軟部腫瘍も積極的に治療を行っていきます。近隣・登録医の先生方には、今まで以上にご支援をいただければ幸いです。

整形外科 部長 倉都 滋之

昭和60年 徳島大学 卒業
平成06年 大阪大学大学院 医学博士課程修了
平成09年 大阪大学医学部整形外科学教室学内講師
平成10年 独立行政法人国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター 骨・運動器センター長
平成23年 ベルランド総合病院整形外科 部長

専門分野:骨・軟部腫瘍(転移性骨腫瘍も含む)
関節外科(主に人工関節)

資格: 日本整形外科学会専門医
日本整形外科学会認定脊椎脊髄病医
日本リハビリテーション医学会専門医
中部日本整形外科学会災害外科学会評議員



外科

消化器全般から乳腺まで幅広く診療にあたります。いつでもご相談下さい。鏡視下手術の進歩はめざましく、肝・脾切除にも積極的に鏡視下手術導入しようと考えております。

外科 部長 堀井 勝彦

昭和61年 島根医科大学 卒業
" 大阪市立大学医学部第2外科 臨床研修医
平成05年 大阪市立総合医療センター 外科・消化器外科
平成17年 ピッツバーグ大学メディカルセンター Starz1移植研究所留学
平成20年 大阪府立呼吸器・アレルギーセンター 消化器・乳腺外科 部長
平成23年 ベルランド総合病院 外科 部長

専門分野:消化器外科全般・乳腺外科

資格: 日本肝胆膵外科学会高度技能指導医
日本外科学会専門医・指導医
日本消化器外科学会専門医・指導医
日本消化器病学会専門医・日本肝臓学会専門医
日本超音波学会専門医・指導医
消化器がん外科治療認定医 日本がん治療認定医
検診マンモグラフィ読影認定医 JABTS主催乳房超音波講習会A判定



生長会病理細胞診センター

「迅速かつ正確、治療に即した実践的病理診断をモットーとして永年病理診断に携わってまいりました。病理学的な疑問、質問がございましたら何でも結構ですのでお気軽にご相談下さい。このことで地域医療に携わっておられる諸先生方ひいてはベルランド病院のお役に立てればの思っていますので、今後とも宜しくお願い申し上げます。

生長会病理細胞診センター長 川野 潔

昭和50年 長崎大学医学部卒業
" 大阪大学医学部附属病院 内科研修
昭和56年 ジョージア医科大学病院病理部2.5年のteaching fellow
昭和62年 大阪大学医学部 講師
昭和64年 大阪労災病院臨床病理診断科 部長
平成21年 大阪労災病院 副院長兼病理診断科 部長
" 大阪大学医学部 臨床教授
平成23年 生長会 病理細胞診センター長

資格: 日本病理学会専門医・評議員・病理専門医研修指導医
日本臨床細胞学会専門医・評議員



循環器内科

循環器疾患を中心に、安心して頂ける精度の高い診療を心がけていきます。よろしくお願いたします。

循環器内科 副部長 片岡 亨

平成06年 大阪市立大学医学部卒業
" 大阪市立大学第1内科 臨床研修医
平成12年 スタンフォード大学 心血管インターベンション リサーチフェロー
平成18年 大阪市立大学大学院 循環器病態内科学 講師
平成23年 ベルランド総合病院 循環器内科 副部長

専門分野:循環器内科
心臓カテーテル検査・冠動脈インターベンション

資格: 日本内科学会内科認定医
日本循環器学会循環器専門医
日本心血管インターベンション治療学会認定医

新部長のご挨拶



ベルランド総合病院に赴任して早いもので14年目になり、勤務医生活の大半はこの地で過ごしたことになります。これまで育ててくれた患者さんや指導していただいた先生方のご恩に報いるためにも、微力ながら地域医療に全身全霊を捧げたいと思います。

泌尿器科 部長 大町 哲史

平成02年 大阪市立大学医学部卒業
平成07年 大阪市立大学大学院医学研究科修了
平成10年 ベルランド総合病院 泌尿器科
平成18年 " 副部長
平成23年 " 部長

専門分野:泌尿器腫瘍

資格: 日本泌尿器科学会指導医・専門医
日本透析医学会専門医
日本性機能学会専門医



近隣医院、登録医の先生方には、毎日多数の患者様の紹介をいただき、外来・入院ともにフル回転で尽力させていただいております。今後も地域の基幹病院の役割を果たすべく医療に邁進していきたいと考えておりますので、引き続きご高配を賜りますようお願い致します。

耳鼻咽喉科・頭頸部外科部長 宮下 仁良

平成07年 近畿大学医学部 卒業
平成09年 近畿大学医学部付属病院 耳鼻咽喉科学教室 助手
平成14年 ベルランド総合病院 耳鼻咽喉科 医長
平成18年 近畿大学医学部付属病院 耳鼻咽喉科学教室 講師
平成21年 ベルランド総合病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 医長
平成23年 " 部長

専門分野:顔面神経麻痺、中耳手術

資格: 日本耳鼻咽喉科学会認定耳鼻咽喉科専門医
身体障害福祉法指定医

医師紹介

常勤医師
126名

平成23年5月1日現在

循環器内科



いとう あさひろ
伊藤 朝広

卒年 平成18年
資格



かない みわ
金井 美和

卒年 平成21年
資格 専攻医



さかぐち みくも
坂口 海雲

卒年 平成21年
資格 専攻医

心臓血管外科



さかぐち まさのり
阪口 正則

卒年 平成10年
資格

日本外科学会：専門医
日本心臓血管外科学会：専門医

小児科



みやけ ふみひと
三宅 史人

卒年 平成21年
資格 専攻医

産婦人科



みねかわ りょうこ
峯川 亮子

卒年 平成8年
資格 日本産科婦人科学会
認定産婦人科専門医



わきもと ごう
脇本 剛

卒年 平成21年
資格 専攻医

消化器内科



みたに せいちろう
三谷 誠一郎

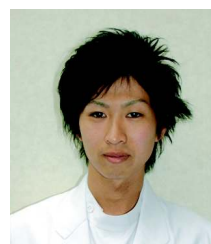
卒年 平成21年
資格 専攻医

呼吸器内科



ちば ひろや
千葉 玲哉

卒年 平成21年
資格 専攻医



よしもと なおき
吉本 直樹

卒年 平成21年
資格 専攻医

内分泌・代謝科



おおもり かずお
大森 一生

卒年 平成21年
資格 専攻医

外科



いちかわ つよし
市川 剛

卒年 平成12年
資格 日本外科学会：認定医・専門医
日本消化器外科学会：専門医
消化器がん外科治療認定医
日本消化器病学会：専門医
日本肝臓学会：専門医
日本肝胆膵外科学会評議員



みずむら なおと
水村 直人

卒年 平成19年
資格 専攻医

外科



とよた しょう
豊田 翔

卒年 平成21年
資格 専攻医

呼吸器外科



つきおか たくま
月岡 卓馬

卒年 平成13年
資格 吸器外科学会専門医
日本外科学会：専門医
日本がん治療認定医機構認定
がん治療認定医

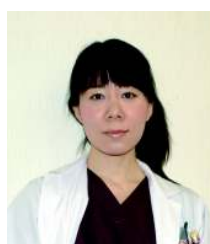
耳鼻咽喉科・頭頸部外科



すずき あやこ
鈴木 彩子

卒年 平成19年
資格 専攻医

形成外科



なごし ゆか
名越 由佳

卒年 平成17年
資格

泌尿器科



まえだ さとし
前田 寛

卒年 平成18年
資格 専攻医



第1回ベルランド総合病院 市民公開講座



今年の1月22日(土)、堺市立東区文化会館(北野田)におきまして、ベルランド総合病院の市民公開講座を開催いたしました。

たくさんの来場者の方が列をなして待っていたので、予定の開場時間を45分も繰り上げてご入場していただきました。会場には、測定コーナーを設置しており、肺年齢、血管年齢、骨密度、体脂肪、肌年齢のコーナーの前にはあっという間に黒山の人だかりに!!

混雑している列の方には食品サンプル展示コーナー等をご案内しました。



山田管理栄養士



松尾認定看護師

まず、1つめの講演は『最近のダイエットに関連する食生活に関するQ&A』で山田管理栄養士と糖尿病認定看護師の松尾主任による講演で、講義後は個別に質問にお答えさせていただく専用ブースも用意いたしました。

2つめは『子宮頸がん予防～子宮頸がんはワクチンと検診で予防できます!!』を、当院産婦人科山崎正人医師が今までの治療経験談を交え非常にわかりやすく説明し、またテレビ出演時の映像も会場に流しました。

予防医学が今後も普及していく中で、当院が地域医療に貢献できるように、さらなる努力が必要だと再認識いたしました。

今回参加された方が400名を超えましたが、今後とも、参加していただく皆さんにとって有意義な市民公開講座になりますように、職員一同鋭意努力してまいります。

医療情報課 主任 松井 幸子



山崎医師

第2回市民公開講座を開催!

日時：平成23年5月14日(土)
13:30～16:30

場所：堺市立東文化会館3Fフラットホール
南海高野線「北野田駅」すぐ

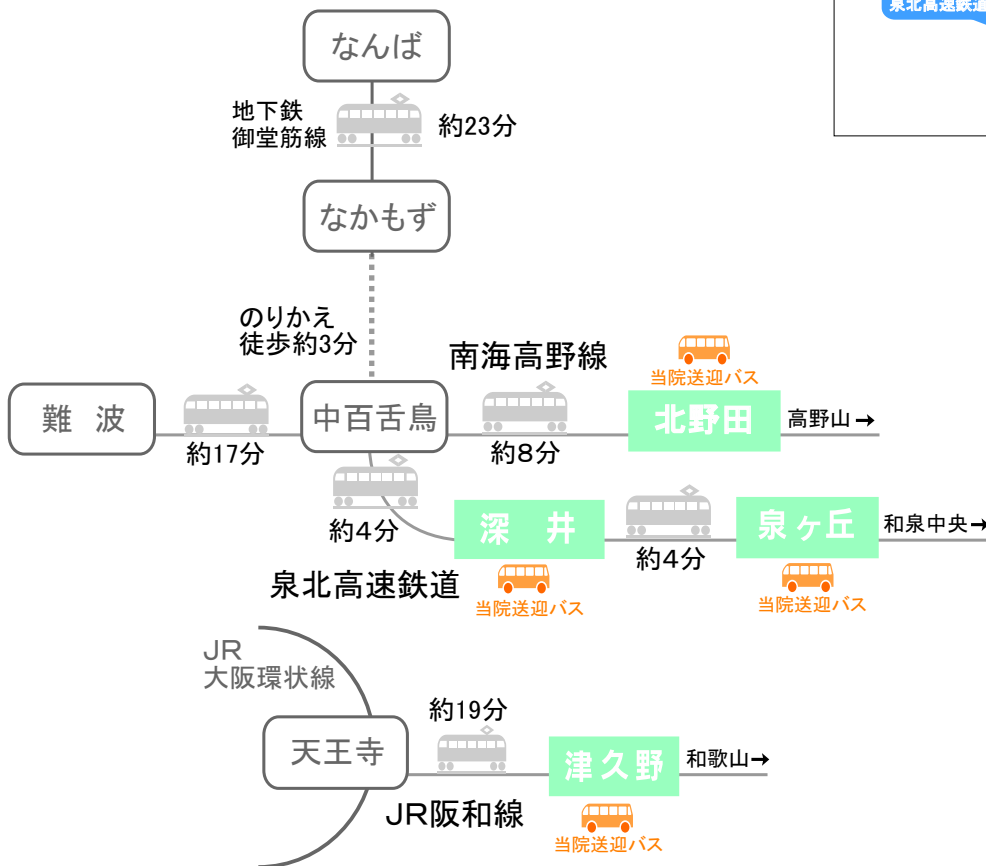
講演1 前立腺がんの治療と予防

講演2 放射線と放射能
～医療放射線と原発事故～

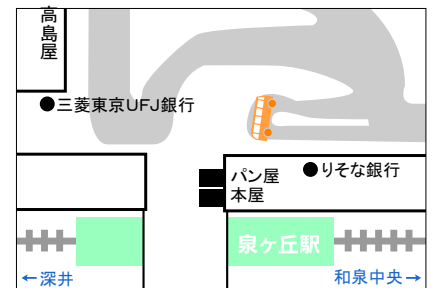
交通のご案内



病院近辺MAP



■ 泉ヶ丘駅 送迎バス乗り場



【泉ヶ丘駅発 ベルランド総合病院行き】
 7:30~13:45まで 毎時00・15・30・45分発
 14:00~19:30まで 毎時00・30分発
【ベルランド総合病院発 泉ヶ丘駅行き】
 7:20~13:50まで 毎時05・20・35・50分発
 14:20~19:20まで 毎時20・50分発

※南海バス(東山車庫前・深井駅行き)は、1時間あたり約2本出発

■ 津久野駅 送迎バス乗り場



【津久野駅発 ベルランド総合病院行き】
 8:20~15:20まで 毎時20分発
【ベルランド総合病院発 津久野駅行き】
 8:00~15:00まで 毎時00分発

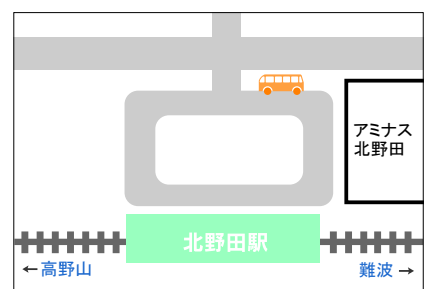
■ 深井駅 送迎バス乗り場



【深井駅発 ベルランド総合病院行き】
 8:35~15:35まで 毎時35分発
【ベルランド総合病院発 深井駅行き】
 8:00~15:00まで 毎時00分発

※南海バス(泉ヶ丘駅・あみだ池行き)は、1時間あたり約3本出発

■ 北野田駅 送迎バス乗り場



【北野田駅発 ベルランド総合病院行き】
 8:45~17:15まで 毎時15・45分発
【ベルランド総合病院発 北野田駅行き】
 8:30~17:00まで 毎時00・30分発

※南海バス(西区役所前・東山車庫前・深井駅行き)は、1時間あたり約3本出発

Bell Letter

地域医療連携室では、以下の業務を行っています。

- ①診察・検査の予約
- ②入院の受け入れ
- ③診療情報提供書の返信チェック
- ④当院からの逆紹介
- ⑤共同診療の運営・管理

①②に関しましては、医師への確認・院内調整を行い、
予約票（来院日時）を作成しFAXにてご報告いたします。

その他、ご依頼等がございましたら、お気軽にお問合せ下さい。

地域医療連携室
業務時間

月～金曜日（午前9時～午後8時）
土曜日（午前9時～午後5時）

医療機関様専用

TEL：0120-13-9215（直通）

FAX：0120-53-0096（直通）

一般の方は、代表番号(072-234-2001)におかけ下さい。